

令和元年度 青葉区災害対策本部等の設置及び災害状況(報告)

年月日	名称	市内最大風速 (m/s)	市内最大瞬間風速 (m/s)	市内雨量				青葉区被害状況・特記事項
				時雨量 (mm)	場所	総雨量 (mm)	場所	
2019/5/4(土)	大雨・洪水警報	6.6	11.5	11.0	横浜地方気象台	11.0	横浜地方気象台	被害なし
2019/5/21(火)	大雨・洪水警報	13.1	21.9	18.0	横浜地方気象台	93.0	横浜地方気象台	被害なし
2019/8/19(月)	大雨警報	7.8	11.9	0.0	横浜地方気象台	0.0	横浜地方気象台	被害なし
2019/8/20(火)	大雨警報	6.3	9.4	0.5	横浜地方気象台	0.5	横浜地方気象台	被害なし
2019/8/26(月)	大雨・洪水警報	6.2	9.5	24.0	横浜地方気象台	26.5	横浜地方気象台	被害なし
2019/8/27(火)	大雨・洪水警報	4.8	8.3	1.0	横浜地方気象台	2.5	横浜地方気象台	被害なし
2019/9/3(火) 14時15分発令	大雨・洪水警報	6.4	9.6	32.5	横浜地方気象台	42.0	横浜地方気象台	被害なし
2019/9/3(火) 18時56分発令	大雨・洪水警報	6.4	9.6	32.5	横浜地方気象台	42.0	横浜地方気象台	被害なし
2019/9/8(日)	台風15号 大雨・洪水・暴風警報	23.4	41.8	72.0	横浜地方気象台	157.0	横浜地方気象台	別紙1のとおり
2019/10/12(土)	台風19号 大雨・洪水・暴風警報	23.8	43.8	27.5	横浜地方気象台	192.5	横浜地方気象台	別紙2のとおり
2019/10/25(金)	大雨・洪水警報	10.0	16.3	21.5	横浜地方気象台	100.0	横浜地方気象台	被害なし
2019/12/2(月)	大雨・洪水警報	7.8	15.9	27.5	横浜地方気象台	82.5	横浜地方気象台	被害なし

【新型コロナウイルス感染症】

年月日	内容	青葉区対応状況・特記事項
2020/1/31(金)	青葉区感染症対策警戒本部を設置	
2020/3/14(土)	「新型インフルエンザ等対策特別措置法」の改正に伴い、「青葉区新型コロナウイルス対策本部」を設置	別紙3のとおり

令和元年9月8日 台風15号の接近に伴う青葉区災害対策警戒本部の対応について（報告）

1 青葉区災害対策警戒本部設置状況等

(1) 設置日時

令和元年9月8日（日）14時00分（本部要員40名）

(2) 廃止日時

令和元年9月9日（月）13時30分（本部要員40名）

(3) 対応経過

8日 14時00分：市本部設置に伴う区警戒本部設置

17時00分：即時勧告対象区域※及び河川付近の区域に対し、

【避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）】を発令

17時02分：大雨（浸水害）・暴風警報発令

20時42分：大雨（土砂災害）・洪水警報発令

9日 4時45分：土砂災害警戒情報を発令（横浜市北部、南部）

即時勧告対象区域に【避難勧告（警戒レベル4）】を発令

7時00分：【避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）】（河川付近の区域のみ）を解除

8時00分：土砂災害警戒情報を解除

8時16分：洪水・暴風警報解除

8時30分：即時勧告対象区域への【避難勧告（警戒レベル4）】を解除

10時24分：大雨（土砂災害・浸水害）警報解除

13時30分：区警戒本部廃止

※即時勧告対象区域：土砂災害警戒情報の発表とともに避難勧告を一斉に発令する区域

2 被害状況（合計39件）（9月24日時点：最終報）

(1) 人的被害 なし

(2) 住家被害（一部破損）9件

（藤が丘2件、鴨志田町2件、美しが丘西2件、梅が丘1件、あざみ野1件、市ヶ尾町1件）

(3) 非住家被害 1件（奈良町）

(4) その他被害 29件

内訳：倒木22件 停電1件（鴨志田町、桜台、たちばな台、若草台 約2,800軒）

その他軽微な被害6件

3 避難に関する状況

台風の夜間通過に伴う土壌雨量指数上昇を警戒し、全市的に即時勧告対象区域に対して避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）を発令した。また河川氾濫を警戒し、青葉区で河川付近の地域（鶴見川、恩田川、早渕川）に対して避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）を発令した。

また、土砂災害警戒情報が横浜市全域に発令されたことから、即時勧告対象区域に対して発令した避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）を避難勧告（警戒レベル4）へ引き上げた。

避難所は、即時勧告対象区域に対し1か所、河川付近の地域に対し9か所（都筑区荏田小学校含む）

の合計 10 箇所を開設し、計 3 世帯 4 名（桂台コミュニティハウス 2 世帯 2 名、山内小学校 1 世帯 2 名）が避難した。

【参考】

避難所開設箇所（計 10 箇所）

●即時勧告対象区域

- ・桂台コミュニティハウス

●河川付近

（鶴見川）（5 か所）

- ・鴨志田緑小学校
- ・鉄小学校
- ・みたけ台中学校
- ・市ケ尾小学校
- ・東市ケ尾小学校

（早渕川）（2 か所）

- ・山内小学校
- ・荏田小学校（都筑区）

（恩田川）（2 か所）

- ・田奈小学校
- ・さつきが丘小学校

4 広報に関する状況

- (1) 青葉区版情報伝達システム（ラジオ、電話システム、アプリ）によって自治会・町内会、地域防災拠点運営委員長に対して情報伝達を実施した。
- (2) ホームページ、ツイッター、広報車により広報活動を実施した。
【広報車：青葉消防署、青葉警察署により対応】
- (3) メール・FAX による福祉施設等への情報提供を実施した。

令和元年10月12日 台風19号の接近に伴う青葉区災害対策警戒本部の対応について（報告）

1 青葉区災害対策警戒本部設置状況等

(1) 設置日時

令和元年10月10日（木）15時00分

(2) 廃止日時

令和元年10月13日（日）12時00分

(3) 本部要員（青葉土木事務所含む）

令和元年10月12日（土）8時00分 54名（1号配備(B)）

令和元年10月12日（土）15時45分 74名（2号配備）

(4) 対応経過/

10日 15時00分：市本部設置に伴う区警戒本部設置

12日 6時23分：暴風警報発令

7時05分：大雨・洪水警報発令

8時00分：区警戒本部体制配備完了（1号配備(B)）

9時28分：波浪・高潮警報発令

10時00分：即時勧告対象区域※及び河川付近の区域に対し、

【避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）】を発令

12時25分：土砂災害警戒情報を発令（横浜市北部、南部）

即時勧告対象区域に【避難勧告（警戒レベル4）】を発令

15時30分：神奈川県内に大雨特別警報を発令（横浜市は対象外）

15時45分：区警戒本部体制増員（2号配備）

17時00分：河川付近の区域に対し、【避難勧告（警戒レベル4）】を発令

23時30分：河川付近の区域のみ【避難勧告（警戒レベル4）】を解除

13日 0時30分：土砂災害警戒情報を解除（横浜市南部）

0時55分：土砂災害警戒情報を解除（横浜市北部）

1時10分：即時勧告対象区域への【避難勧告（警戒レベル4）】を解除

3時37分：大雨・暴風警報解除

10時55分：洪水警報解除（市内における警報が全て解除）

12時00分：区警戒本部廃止

※即時勧告対象区域：土砂災害警戒情報の発表とともに避難勧告を一斉に発令する区域

2 被害状況（合計12件）（10月15日時点：最終報）

(1) 人的被害 なし

(2) 住家被害 4件（床下浸水1件：荏田町）
（一部破損3件：さつきが丘2件、千草台1件）

(3) 非住家被害 1件（鉄町）

(4) その他被害 7件

内訳：倒木4件、その他軽微な被害3件

3 避難に関する状況

台風通過に伴う土壌雨量指数上昇を警戒し、全市的に即時勧告対象区域に対して避難準備・高齢者等避難開始（避難レベル3）を発令した。また河川氾濫を警戒し、青葉区で河川付近の地域（鶴見川、恩田川、早渕川）に対して避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）を発令した。

また、土砂災害警戒情報が横浜市全域に発令されたことから、即時勧告対象区域に対して発令した避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）を避難勧告（警戒レベル4）へ引き上げた。さらに、青葉区の河川上流などの近隣地域で大雨特別警報が発令されたことを勘案し、河川付近の区域に対して発令した避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）も避難勧告（警戒レベル4）へ引き上げた。

避難所は、即時勧告対象区域に対し1か所、河川付近の地域に対し8か所（都筑区荏田小学校含む）の合計9箇所を開設し、計98世帯209名が避難した。

【参考】

避難所開設箇所（計9箇所）

●即時避難勧告対象区域

- ・桂台コミュニティハウス（10世帯18名）

●河川付近

（鶴見川）（5か所）

- ・鴨志田緑小学校（4世帯9名）
- ・鉄小学校（7世帯13名）
- ・みたけ台中学校（9世帯22名）
- ・市ヶ尾小学校（29世帯70名）
- ・東市ヶ尾小学校（16世帯33名）

（早渕川）（1か所）

- ・荏田小学校（都筑区）（5世帯13名）

（恩田川）（2か所）

- ・田奈小学校（11世帯14名）
- ・さつきが丘小学校（7世帯17名）

4 広報に関する状況

(1) 青葉区版情報伝達システム（ラジオ、電話システム、アプリ）によって自治会・町内会、地域防災拠点運営委員長に対して情報伝達を実施した。

(2) ホームページ、ツイッター、広報車により広報活動を実施した。

【広報車：青葉消防署、青葉警察署により対応】

(3) メール・FAXによる福祉施設等への情報提供を実施した。

5 その他

(1) 全国における被害状況

死者数：66人、行方不明者数15人（10月15日12:00時点）

(2) 大雨特別警報発令地域

1都13県（東京、静岡、神奈川、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨、長野、新潟、宮城、福島、岩手）

令和元年度 新型コロナウイルス感染症に係る青葉区の対応状況について（報告）

（※令和2年5月31日現在）

1 青葉区災害対策本部等設置状況

- (1) 青葉区感染症対策警戒本部
 - ア 設置日時
令和2年1月31日（金）16時00分
 - イ 廃止日時
令和2年3月13日（金）24時00分
- (2) 青葉区新型コロナウイルス対策本部
設置日時
令和2年3月14日（土）0時00分 ※現在も継続中

2 青葉区災害対策本部等会議開催状況

- (1) 青葉区感染症対策警戒本部（1月31日から3月13日まで）
6回開催
- (2) 青葉区新型コロナウイルス対策本部（3月14日から5月31日まで）
14回開催

3 感染者の状況（令和2年5月31日時点）

- (1) 横浜市内 545名
- (2) 青葉区内 42名

4 区役所の感染防止に向けた取り組み

- (1) 来庁者への取組
 - ア 消毒液の設置
 - イ 庁舎内換気の実施
 - ウ 窓口担当職員のマスク着用
 - エ 待合い席の間引き
 - オ カウンターの消毒実施
 - カ 窓口に飛沫感染防止用ビニール及びアクリル板の設置
 - キ 区民文庫サロンの中止、交流ラウンジの閉鎖
- (2) 職員の取組
 - ア 在宅勤務の活用による出勤抑制と接触機会の削減（4月20日～5月31日）
 - イ 職員自身の感染予防行動の徹底（手洗い、消毒、業務時間内外問わず3密回避の徹底等）
 - ウ 内部会議の原則中止

5 区民への広報・啓発

外出自粛、3密回避、感染予防の徹底等を目的として以下の内容などを周知しました。

- (1) イベントの中止、施設の休館、支援策に関するホームページ・防災アプリなどでの周知
- (2) 区役所への来庁を控えていただくため、ホームページなどでの郵送手続のご案内
- (3) ホームページでの区内テイクアウト店の紹介やおおバリューTVでの手洗い動画の放映
- (4) 庁内放送や広報車による感染拡大防止策の周知
- (5) 感染拡大防止ポスター、公園利用の注意喚起看板等の屋外での掲示